

理事長あいさつ

平成 13 年 4 月に独立行政法人として新たに発足した海上技術安全研究所は 2 年目を迎え、ここに平成 14 年度の研究開発活動状況をご報告申し上げます。当研究所は、海上輸送の安全の確保及びその高度化を図るとともに、海洋の開発、海洋環境の保全に資することを目的として、平成 13 年度を初年度とする中期目標が国土交通大臣から示されました。そして私共はこの中期目標を達成すべく研究開発に邁進して参りました。特に平成 14 年 4 月 1 日より、高度化・多様化する研究テーマに柔軟に対応するため、研究所組織を研究部、研究室制から、研究領域、研究グループ、研究プロジェクトチーム制への変更を行い、業務運営の一層の効率化と機動性の高い柔軟な組織運営を行える体制へと再編いたしました。また、外部資金獲得の強化等のための研究統括主幹の設置や、CFD（数値流体力学）技術の設計現場への利用普及を図ることを目的とした CFD 研究開発センターの設置等を行っています。

本書は、平成 14 年度の上述のような当研究所の全般的な活動状況並びに研究業務の概要をまとめたものです。第一章では平成 14 年度の活動状況、中期目標に則した業務実績についてまとめました。第二章では研究活動の概要として個別研究成果を掲載いたしました。第三章では財務諸表を、第四章では運営状況として定員、共同研究、国際協力等の資料を付記いたしました。研究成果の詳細については、研究発表会講演論文集や海上技術安全研究所報告、ホームページ等で併せてご覧いただければ幸いです。

この年報をご覧になってのご意見、ご要望とあわせまして、当研究所に対するご理解、ご支援を賜れますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 15 年 11 月

独立行政法人 海上技術安全研究所
理事長 中西 堯二